

# コメッツニュース

## THE COMETS NEWS

発行: 東京コメッツ野球クラブ  
 編集: 野内直己  
 Tel 03(5979)2821  
 事務局: 吉田亘孝  
 Tel&Fax 03(5970)0788

### JC 白熱のプレーオフを制しジュニアリーグ優勝!

9月26日大井海浜公園野球場にて11勝4敗同士で全日程を終了したJA対JCの優勝決定戦が行われました。直接対決で3連敗中のJCはこの日は序盤から打線が爆発!4番千葉の満塁ホームランなどで4回表を終わって8対0、完全なワンサイドゲームかと思われましたが、JAは意地の集中打で4回裏4点、5回には3点を挙げついに1点差に迫り尚も2死2、3塁!しかし逆転の夢を乗せたJA澤辺の弾丸ライナーをJCセンター加藤が好捕!何とか流れを断ち切ったJCは最終回2死から正木が貴重なダメ押しタイムリーを放ち、優勝決定戦らしい白熱した好ゲームについてピリオド、秋晴れの大井の空に吸い込まれるように金丸監督が幾度も宙に舞いました!

また、その後行われたジュニアリーグ紅白戦に来期からの入会を希望する新人選手8名が参加。いずれ劣らぬ好選手揃いで来シーズンの公式戦が今から楽しみになってきました!



最後の打者を内野ゴロに討ち取ってゲームセット! ジュニアリーグ優勝を決め喜びに沸くJCナイン

### ★千葉満塁弾含む5打点!JC打撃戦を制しジュニアリーグ優勝!

2010年度ジュニアリーグ優勝決定戦 JA 7-10 JC

2010年9月26日9:20 試合開始(於)大井海浜公園野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JC	1	1	4	2	0	0	2	10
JA	0	0	0	4	3	0	0	7

勝	久保田
敗	伊藤進
本塁打	千葉(SB)
二塁打	伊藤進2 岡野 植竹 半田(JA) 久保田(JC)

<勝利コメント> プレーオフ

公式戦を11勝4負、相星決戦！もう1試合真剣勝負が出来る事に感謝!!

公式戦で負け越してしまった相手、宿敵JA。リベンジに燃える我がチームは選手一丸となってプレーオフを楽しみ、有終の美を飾ろう～を合い言葉に試合は始まった。

先攻の我がチームは1回、先頭打者野内選手のヒットを足掛かりに4番主砲千葉選手の犠牲フライで率先良いスタートを切り、3回又も4番千葉選手、今度はライトフェンス超えの特大ホームランが飛び出し楽勝ムードも流石にJA、このままでは終わらない。公式戦でも凌ぎを削って戦った相手だけある！6回を終わって、8対7と1点をリードしているものの流れは五分。プレーオフに相応しい素晴らしい試合だ。最終回、チームキャプテン正木選手、欲しくて欲しくてたまらない1点をタイムリーヒットでもぎ取り、続く3番久保田選手のレフトオーバータイムリーヒットで試合を決めた。両チーム共に死力を尽くしプレーオフの名に相応しい試合を制し、

ジュニア優勝を決めた。JC選手の皆さん本当にありがとう～ チームに感謝

JC 金丸

## ●会員情報

9月26日の紅白戦に参加して頂いた新人選手のうち現時点で5名のかたが正式入団の運びとなりました。また、シニアリーグにも秋山広さんの紹介で有望な新人が入団され、来シーズンは近年にないハイレベルな新人王争いが期待されます！

### 新規入会選手

望月 俊宏 (モチツキ トシヒロ) さん	昭和39年6月16日生	ジュニアリーグ所属	背番号17
高木 良三 (タカギ リョウゾウ) さん	昭和43年1月10日生	ジュニアリーグ所属	背番号25
佐藤 優 (サトウ マサル) さん	昭和47年2月19日生	ジュニアリーグ所属	背番号 5
滝沢 和彦 (タキザワ カズヒコ) さん	昭和40年1月29日生	ジュニアリーグ所属	背番号 7
須田 一則 (スダ カズノリ) さん	昭和30年10月14日生	ジュニアリーグ所属	背番号18
木造 明 (キツクリ アキラ) さん	昭和17年6月18日生	シニアリーグ所属	背番号20

## ●運営委員会より

### ①2010年10月度 運営委員会報告

平成22年10月度運営委員会が10月10日13:00～15:00 ルノアール大久保店会議室にて行われました。

<議長>柳澤事務局長

<出席者>吉田会長 柳澤事務局長 和田委員 関委員 星野委員 近藤委員 野内委員  
木川還暦リーグ理事 平林専門委員 小林監督会議長 田村監督会副議長

<主な議題>

- 1) 来季の会員資格調査結果報告及び役員選挙日程確認 (関委員)
- 2) 来季の公式戦運用 (チーム構成) (柳澤事務局長・小林監督会議長)
- 3) 石川会員東還連表彰報告 (柳澤事務局長)
- 4) 9/19 広報専門委員登録制説明会報告 (柳澤事務局長)
- 5) 野球電子スコアブック導入について (野内委員)
- 6) 対外試合の合理化について (野内委員)
- 7) H23年度大井グランド及び新会員状況 (吉田会長・野内委員)

他

## <主な報告事項>

議題1)について関委員よりアンケート報告(来年度会員資格、チームメンバー選抜方法、コメッツニュース配信方法)がありました。結果 2011年度正会員はジュニアリーグ53名 シニアリーグ37名 休会員27名ということになりました。※新人選手含む 10/12 現在

また、来期のチームメンバー選抜方法(ドラフト)に対する回答は

総会で選手自身のクジ引きによる方法 42

監督が選手を指名する方法 18

選手が監督を選ぶ方法 6

その他(運営委員に一任) 1

補足意見として、

- 1) クジ引きの際、背番号順にするなど引く順番をきちんと決めたほうが良い。
- 2) 70歳以上が20名以上在籍しているので各チームの戦力のバランスを取る為に60歳台と70歳以上とに分けて選抜した方が良い
- 3) 第一、第二ピッチャーのみ監督が指名(公開)それ以外はクジ引き  
など、貴重な意見を多数頂きました。来期のチームメンバー選抜方法につきましてはこれらの意見やアンケートの結果を参考にし、次回11月14日の運営委員会で最終決定致します。

議題2)の来年度以降のコメッツのチーム構成方法について全員で議論しました。

まず柳澤案4案の説明がありました(柳澤事務局長記述)

### ① 22年度同様とする ジュニア:4チーム シニア:4チーム

<長所> 1) 数年実施した実績があり、大きな問題もなく定着しつつある。

- 2) 会則の変更(総会での承認)する煩わしさがない。会則の変更が必要になった場合、準備期間が必要で、例年通りの日程を踏襲するのであれば物理的に無理である。

<短所> 1) シニアのチーム構成が9人いっぱいで、ジュニアの助っ人が絶えず必要になる。

9人いっぱいなので、ひとりでも欠けたら(ケガ等)純粋なシニアチームとは言えない。

### ② ジュニア:4チーム シニア:2チーム 【ルール】シニアも通常のルールボールもAボール

<長所> 1) シニアは高いレベルでできる。事由として①絶えず40歳以上と対戦し、対外試合(還暦リーグ)の強化試合も兼ねられる。②ルールも絶えず通常のルールなので鍛えられ還暦リーグでも気分的に余裕ができるのでは

- 2) シニアはメンバーに余裕ができ、ジュニアからの助っ人は不要となる。

<短所> 1) シニアはシニアルールに慣れ、いまさら通常ルールには体力的にも無理があと潜在意識がある

2) 野手はともかく、投手についてはボールの違いに微妙な違和感があり抵抗がある。

### ③ ジュニア、シニア枠を取り外し:6チーム 別に外部大会用還暦チーム:1チーム

【ルール】通常のルール【運用方法】当初の公式戦形体に戻り6チーム。それとは別に外部大会(還暦リーグ)専用チームを作る。そのメンバーはコメッツの公式戦は助っ人のみ出場可能。

<長所> 1) 還暦のメンバーでコメッツの公式戦では緊張感が不足していると感じ、還暦リーグに重点を置いている人がいる。その様な選手には恰好。

2) 還暦のメンバー不足を最近聞く。1チームに絞れば解決の糸口になるのでは。

<短所> 1) 外部大会用還暦チームを除いて6チームできるかが問題。

2) 公式戦の会員と外部大会用還暦チームとの会費のバランスをどうするか複雑な問題あり。

## ④ジュニア：4チーム シニア：4チーム 但し55歳以上をシニアにする

【ルール】22年度同様とする。

<長所> 1) 現在(23年度予測正会員)の会員構成から単純にバランスがとれる。

2) シニアの選手不足は年々深刻であり、基準を下げるにより対応策となる。

<短所> 1) ジュニア→シニアになる対象者は強い抵抗感がある。聞き取り調査をしたが拒否する人が多い。

## 星野案

チーム数をジュニアとシニアの混合6チームとする。ジュニアとシニアをそれぞれ均等人数になるようする。ボールはA球、バッテリー、ベース間は野球本来のジュニアルール

(例)

	Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム	Eチーム	Fチーム
ジュニア	9	9	9	9	9	8
シニア	6	6	6	6	6	7
合計	15	15	15	15	15	15

1日の試合数が4試合から3試合になるので、2時間程度の余裕ができる。

ジュニアとシニアに分かれて1時間ずつ練習または紅白戦、対外試合を行う。そのほか、多目的に活用していくように努める。

## 野内案 6チーム+エキジビションチーム

コメッツの公式戦は以前のように6チームに戻して行う。

さらに年齢は関係なく「勝敗や個人成績にとらわれず単純に楽しむ野球をやりたい」かたが何人いるかまずアンケートをとり、その人数によって1チームか2チーム、コメッツの公式戦に参加しないエキジビションチームを作る。このチームは例えばコメッツ内の選抜チームとの対戦、女子野球チームとの対外試合、メンバーを組み替えての紅白戦など飽きさせない工夫を役員会企画で毎試合行う。これにより「シニアリーグに行くのがいやだ」「勝負にこだわる野球は緊張するのでやりたくない」「毎試合2イニングしか守れず下位打線を打つのはいやだ」「年齢的に衰えて若い人の足手まといになりたくない」といったメンバーの救済措置になり、不本意にコメッツを辞めざるを得ないメンバーを救うことが出来る。

他、人数の割合を鑑みてジュニア4チーム、シニア3チームにするなど、様々な意見を戦わせましたが、とりあえず来期2011年度は今季のルールのままで行く事に決定しました。再来年2012年度のチーム編成方法について上記の案を参考に12月の総会、また必要であれば2011年度途中に臨時総会を招集し、会員全員の意見を聞いて決定することになりました。

今年度の総会の重要な議題です。総会への参加と積極的なご意見をお願い致します。

## 議題3) の石川会員の東還連表彰報告が柳沢事務局長よりありました。

石川会員のコメッツに対しての多大なる功績と日頃の陰ながらの尽力に対してあらためて全会員が今まで以上に大きな敬意を払うことで一致しました。

## 議題4) の 9月19日に行われた広報専門委員登録説明会の参加者のその後について柳澤事務局長から報告書が提出され、説明がありました。

以下、柳澤事務局長の報告書を掲載します。

出来れば下記のメンバー全員に広報関係の専門委員になって頂ければと思います。

広報専門委員登録名簿作成について

事務局長 柳澤 誠

先の運営委員会、コメッツニュースでのお知らせの経過を経て、下記の通り実施に向けての結果報告を致します。

1)運営委員、監督より推薦を受けた会員 30名

内訳 ジュニア: 17名 シニア: 10名 休会: 3名(22年9月現在)

2)説明会実施(講師:野内委員)

9月19日に推薦を受けた会員を集め実施。説明会参加者: 14名

3)登録承諾者: 18名

説明会後登録に対し承諾を頂いた人

(背番号順・敬称略)

ジュニア	(11)野内	(19)長尾	(26)近藤	(43)鍋倉	(69)栗原	(73)野坂	(77)大畠
	(83)伊藤進	(85)北濱	(88)久保田	(91)中村勝			
シニア	(10)本多	(25)名雪	(29)星野	(39)和田	(55)中村康	(56)小林	(95)長濱

4)今後の進め方

4-1 登録されたスタッフにより研修会(講師:野内委員)を2回、年内予定。

4-2 23年度の運営委員の構成を見て、上記スタッフより「23年度広報専門委員」を選抜する。

選抜者以外は予備スタッフとし、万が一に備える。例年このパターンを繰り返す。(新規登録者、スタッフ見直しは当年の事務局長・運営委員で精査する)

5)その他

上記承諾を得るにあたり、「自分は機械に全く疎く、その面では力になれないが、長くコメッツに居るし、何だかの協力をしたい。ご迷惑をお掛けしないのであれが登録して下さい」と言う方が二人おりました。この言葉には感激しました。さすがコメッツ。この言葉に一年間の疲れがいっぺんに抜けました。(ちっとオーバーかな……?)

以上

議題5)について電子スコアブックを来期から導入するよう野内委員から提案書が提出され説明がありました。野球スコアをノートパソコンを使ってベンチ内で行うというのですが、以下に野内委員の提案書をそのまま掲載いたします。

### 電子スコアブック導入案

東京コメッツ運営委員会 企画総務 野内 直己

試合のスコア付けをデータ化出来ないかといろいろな野球スコアブックソフトを探していましたが、最近ようやく使えそうなものを見つけました。かなり深く探しましたので特殊なコメッツ野球ルールで使える現存する唯一のものだと思います。

電子スコアソフトウエア名 100%Excel の野球記録ソフト Ver3.03 定価 630 円

#### 〈スコアブック電子化の利点〉

- ① 記録集計が自動的になされるため大幅に時間と労力が軽減される。
- ② コンピューターが計算するため人為的ミスが無く正確な記録を得ることが出来る
- ③ 野球スコアのつけ方の専門知識がなくても簡単にスコア付けが出来るため、外注コストの削減が可能
- ④ 初心者が見ても打撃結果などがわかりやすい
- ⑤ ペーパーレスのデータとして蓄積されるので長い時間を経ても保存するスペースが要らない

#### 〈スコアブック電子化の問題点〉

- ① ノートパソコン、大容量バッテリーが必要で導入コストがかかる
- ② 万一本ノートパソコンが壊れたり、バッテリー容量がなくなるとその日のスコア付けは一切出来ない
- ③ ノートパソコン、バッテリーが1台しかない場合、第四試合の監督から次の試合の第一試合の監督への受け渡しが必要になる。

## &lt;スコアブック電子化へ向けての具体案&gt;

- ① 完全電子化への移行期間を決め、その間は従来の手書きスコア付けも並行して行うようとする。
- ② スコア担当者を各チームに1人ずつ置き、攻撃側のチームが電子スコアを付けることとする。実際の記録付けは監督、キャプテン、スコア担当者の責任範疇とする。
- ③ スコア担当者は試合終了後、スコアシートのデータをSDカードに保存し、帰宅後自宅のパソコンから広報担当専門委員へ試合記録をデータ送付する。
- ④ 移行期間をテスト期間とし、電子スコアソフト単独使用でも問題ないと確認出来た時点でスコアは会員自らが付けるかアルバイトを使うかしてコスト削減を計る

野内委員によればコメッツニュースの発行には前提としてスコアシートが出来上がっているなければならないが、現在は全て手作業手計算で行っている。8チーム分の記録を手作業で集計するのは想像以上に大変な時間と労力が必要なことが身にしみてわかった。ここを電子化することにより、現状、紙のスコアブックの郵送、さらに担当者による記録集計と最短でも4日間かかるところが瞬時にしかも自動計算で行え、コメッツニュースの週内発送が可能になる。今後の広報担当者の負担を軽減し、誰でも広報担当、記録担当になれるということで、来期からテスト導入するよう強い要望がありました。役員会では概ね了承され、方法を今後具体的に詰めていくことになりました。

議題6)について対外試合担当者がもっと簡単且つ合理的に試合を組めるよう、現行の対外試合規約を来期から一部改定するよう提案書が提出され説明がありました。以下、野内委員の提案書です。

### 対外試合等を合理的且つ確実に行うために（案）

東京コメッツ運営委員会 企画総務 野内 直己

今年度のように早く公式戦が終了してしまったり、日程的に1ヶ月以上試合間隔が開くときは積極的に練習試合を行い、体調やモチベーションの維持に努める必要があると思います。新規入会に関する問い合わせ者の多くは15試合という試合数に物足りなさを感じているという問題もありますので積極的に対外試合や紅白戦を企画し試合数を増やしたいところです。ところが現状のように会員からの対外試合の自然発生を待つやりかたでは試合数は限定されます。多くの試合を企画できるように現行のシステムを改革する事を提案致します。

#### ①試合企画を会員だけではなく役員会でも行う。対外試合担当者を増員して人海戦術で行う。

会員個人が企画するとどうしてもメンバーが偏ってしまう傾向があります。連絡を受けても企画者とそれほど付き合いの無い場合は遠慮してしまうことがあるのかも知れません。役員会企画ということであれば気兼ねなく参加出来ます。また、前述のように会員間の自然発生を待っていても試合数は非常に少ないです。

対外試合担当役員は会員から要請の対外試合管理のみならず、自ら試合を企画するようにします。また、詳細は後述しますが会員に成り代わって抽選の申し込みをしたり対戦相手募集情報に対応したりと一時的に非常に忙しくなるため、担当者をもう1名増やすことを提案します。実務に忙しい時期だけ手伝う補佐役でもよいかと思います。

#### ②試合参加可能日を事前に登録する。1試合12名程度の参加を上限とし、人数が多い場合は試合も複数行う。

試合を組んでから参加者を募るのではなく、逆に参加人数に合わせて後から試合を組むことが出来れば理想的です。参加者が多い場合は試合を同時に複数行えばよいわけです。

例えば今年度のように9月一杯で公式戦が終了したときは 10月第一週～納会までの間の各週末（土日）にもし試合があれば参加可能だという意思表示をあらかじめ対外試合登録会員全員にします。これは携帯電

話を使い掲示板に○×をつけることで簡単に管理出来ます。携帯電話を持たない会員にのみ電話連絡します。

目安として1週間前に締め切り、もし参加希望者が9名以上で試合が出来そうなら、その週末にグラウンドを持っていて対戦相手を探しているチームを探し始めます。1週間前だと難しいように思えますが実は逆で草野球はドタキャンが多いため直前になると対戦相手募集の告知が数多く出でます。むしろ1ヶ月先など予定が組みやすいところはすぐに他に取られてしまうため困難です。意外ですがかなりの確率で試合を組むことが可能です。グラウンドを確保する手間も無く一番虫のよい方法です。但し立場はビジターですのでグラウンドを取ってくれた相手チームにはある程度気を遣わざるをえないでしょう。

### ③コメッツの会員全員でそれぞれ登録カードを作りグラウンド抽選に参加する

他人のふんどしで相撲を取るよりも自分たちでグラウンドを確保したほうが気兼ねなくまた自由に使えます。

週末のグラウンドは抽選になりますのでコメッツの会員数という最大の武器を活かし当選の確率を高めます。

例えば都立のグラウンドは事前に登録すると東京都の居住者以外でも誰でも抽選に参加出来ます。登録カードを一度作っておけばあとは本人でなくてもインターネットから申し込むことが可能ですので例えば担当役員が各会員の登録情報を使って一度に100名分の申し込みをすることも出来ます。

ちなみに都立の野球グラウンドの週末の抽選競争倍率は30~60倍、いつも使っている大井海浜公園野球場の10月の競争倍率は約47倍でした。理屈としては100枚の登録カードで申し込めば間違いなく月に3~4回以上週末のグラウンドが確保出来るはずです。

以上 ②と③の方法を上手く使い分けて合理的に練習試合を確保する提案です。ご一考をお願い致します。

### 野内委員によると現行の対外試合の情報伝達システム

対外試合企画者→各監督→チームメンバー→対外試合企画者

というやりかたは不合理で大変な時間と手間がかかるため、一度対外試合を企画した人は二度とやりたくないと思うことが必至で、それがここ最近の試合企画の激減につながっている。ホームページや携帯電話を使える人はそれを使って出欠登録をし、それ以外の人だけ連絡網を使うというだけでも、かなり試合企画者の負担が軽減するということです。来年度から規約の改正を強く要望し、役員会でも継続審議することになりました。

議題7)について吉田会長から来年度のグラウンド確保状況の説明と新規入会者の説明がありました。来年度は3月~11月間に公式戦、オープン戦及び予備日として25試合分のグラウンドを大井球場に申し込んでおり、10月末から11月初頭に正式決定する。もしスケジュールに偏りがあったり、試合数が足りなければ明治神宮外苑球場を確保して補うという旨の説明がありました。また、吉田会長宅に送られてきた新規入会者の入会申込書を持参しメンバーを役員に紹介しました。

### ②対外試合のお知らせ

運営委員会企画の対外試合が下記の通り行われます。参加ご希望の方は自チームの監督へ10月25日までにお申し出下さい。対外試合登録者優先となります。

10月31日(日) 12:00~14:00 VS SCANDAL戦 ※平均年齢40歳のチーム

(場所) ニッポン放送足立野球場 最寄り駅東武伊勢崎線 竹ノ塚駅東京都足立区東六月町7-1 1

### ③2011年度役員選挙について

来期役員選挙公示日が近づいてきました。別紙にて選挙の詳細及び役員、監督の推薦状及び立候補届けをお送り致します。推薦状及び立候補届けは10月29日までに選挙管理委員長へFAXまたは郵送して下さい。174-0052 東京都板橋区蓮沼57-1 03(3969)3051 関敬一宛  
立候補者、推薦者が出揃った時点で選挙管理委員長より投票用紙をお送り致します。

また、コメッツニュースメール会員の皆様には選挙公示後、投票用のurlをお送りいたしますのでそれを開いて頂き、次頁に示す方法で投票を行ってください。また、携帯電話をお持ちの方は東京コメッツホームページ携帯電話版 <http://tokyocomets.com/i.html> からも投票が可能です。

- ①メール送付した投票用のurlまたはホームページ携帯電話版トップページの2011役員選挙を開く  
↓
- ②役員有資格者の名前一覧が表示されるので左側の□にチェック(レ点)を入れ役員3名を選ぶ。  
↓
- ③同じように自分が所属するリーグの監督を4名選ぶ  
↓
- ④自分の名前をプルダウンメニューから選ぶ  
↓
- ⑤投稿する を押すと確認画面になるので自分が投票した会員の氏名及び自分の名前を確認し  
回答する を押す。

以上が操作方法です。非常に簡単で直感的に操作出来ると思いますが、もしわからぬ点がありまし  
たら野内委員までご質問ください。必要人数以上選んだり、自分の名前を入れ忘れたりするとメッセ  
ージが出て投票出来ないようになっています。また、最低1名は選ばなければ同様に投票できません  
のでご注意ください。くれぐれも自分の名前を他のかたと間違わないようにご注意ください。

#### ④対外試合出欠登録を携帯電話からお願いします(テスト)

同じようにホームページ携帯電話版 <http://tokyocomets.com/i.html> に出欠登録管理メニューを作りましたので、操作を修得するため31日の対外試合の出席可否のご登録をお願い致します。

- ①東京コメッツホームページ携帯電話版トップページの出欠登録を開く  
↓
- ②メンバーのプルダウンメニューから自分の名前を選ぶ(最初は担当者と表示されています)  
↓
- ③ログイン を押す ※パスワードは入れる必要ありません  
↓
- ④未定の出席簿から当該試合を選ぶ(対外試合 足立区 12:00~)  
↓
- ⑤自分の名前のところが白抜きで 未定 となっているのでそれを押す  
↓
- ⑥出席 欠席 遅刻 早退 見学 の中から該当項目を選び 確定 を押す

以上

操作に慣れて頂くと飲み会や優勝旅行など公式戦や対外試合以外でも有効活用できると思いますので  
是非ともご協力をお願い致します。

#### ⑤予備日 11月21日(日)について

11月21日は対外試合を行うことになりました。対外試合登録は関係なく全員が出場出来ます。

9:30~12:00 シニアリーグ対外試合(9回制) 数見監督

12:30~14:30 ジュニアリーグ対外試合①(7回制) JAJB 混合チーム 田村監督

15:00~17:00 ジュニアリーグ対外試合②(7回制) JCJD 混合チーム 金丸監督

※ 対外試合の相手は運営委員会で現在調整中です。人数が足りない場合は助っ人要請などが必要  
になりますのでメンバーは公式戦同様、出欠を必ず自チームの監督へお知らせください。

監督は両リーグの1位、2位の監督が指揮をとります。

#### ⑥記録訂正について

前号にてSB柿崎投手の防御率を1.94と記載いたしましたが正しくは1.79です。

記載ミスをお詫びして訂正させて頂きます。

## ⑦シニアメンバー優先 女子野球チームとの対外試合のお知らせ 対ダイナソーズ戦

11月7日(日) 11時~13時 三芳グラウンド(埼玉県入間郡三芳町上富382-1)

〈電車〉東武東上線鶴瀬駅西口9時30分集合 ※9時45分発の無料送迎バスに乗りります。

〈車〉現地10時20分集合 池袋方面より川越街道藤久保交差点左折

ダイナソーズは板橋区を中心に活動している女子軟式野球チームで15年ほど前にコメッツメンバーの野内や木村晃が所属していた板橋区のチームと兄弟チームでした。11月21日の予備日にシニア選抜チームとの対戦をお願いしましたが残念ながら予定が合わず、代わりに7日の対戦を申し込んで頂きました。女子チームとはいえ15年もの長い間野球に真摯に取り組み、男子の強豪揃いの板橋区の連盟で優勝を目指して頑張っている姿には大いに見習うべきところがあります。

鶴瀬駅は池袋から25分、少々遠方にはなりますが奮ってご参加下さい。シニアリーグ所属のかた優先とさせて頂きます。自チームの監督に参加希望の旨を伝えて頂くか、前述した携帯電話からの出欠登録で参加表明をお願い致します。

尚、使用球はA球でバッテリー間、塁間は一般男子の距離(ジュニアリーグと同じ)となります。  
お問い合わせは野内委員まで。09027288903

## ⑧コメッツ運営委員会推薦品 CAP IN HEAD GEAR のご紹介

田村陽平さんが代表取締役を務める株式会社ヒツツが販売するキャップインヘッドギアは帽子の内部に装着することによって頭部への衝撃を和らげるインサイドヘルメットです。コメッツの公式戦での使用を役員会で検討中です。会員の方には¥2,000(税込み)で販売して頂けるということです。  
広告の抜粋を掲載します。

お問い合わせは田村陽平さんまたは株式会社ヒツツ 03-5822-3550まで

**守備時に起こりうる外的衝撃を和らげます!**

**取り付けは至って簡単、お手持ちのCAPの内側に入れるだけです!**

**特徴: 軽量・安全・抗菌・防臭・脱着簡単・と言った機能が満載です。**

- ①思いもよらぬ頭部への外的衝撃を和らげます。
- ②頭頂部を二重構造に設計されている為、通気性が良く蒸れを軽減致します。
- ③野球等のスポーツ観戦時にもお勧め。どこからボールが飛んでくるか分かりません。
- ④脱着が簡単な為、水洗い等お手入れが容易に出来ます。
- ⑤抗菌・防臭加工により清潔に使用出来ます。



取り付け方

## ●還暦リーグコーナー

Kリーグは、10/6日の大井での東京ライオンズ戦は雨天中止。

次回は、16日足立谷中で葛飾シルバー戦が14:00から行われます。日程表参照下さい。

Pリーグ

結果：9月29日 立川中央

	1	2	3	4	5	6	7	計
SS朋コメ	0	0	0	0	0	0	0	0
国分寺	0	0	2	2	0	1	X	5

(投) 島崎、星野(朋友)、木川一伊東(朋友)

\*国分寺の投手は以前にもノーヒットノーランを行った好投手が先発。果して、当チームは6回まで無安打に抑えられ、7回に小林(昭)、伊藤(朋友)の連続ヒットも初チャンスも得点に至らず、2安打2四球とエラーの走者の5出塁だけに終わった。 15

木川、投打に活躍！ 最終回さようなら勝ち！！

結果：10月6日 郷土の森第2

	1	2	3	4	5	6	7	計
さざんか	1	0	0	2	0	0	2	5
SS朋コメ	1	1	3	0	0	0	1	6

(投) 木川、星野(朋友)一関戸(SS)

\*4回まで3点のリードを7回に追いつかれ同点。

しかしながら粘る当チーム最終回の小池のヒットと 盗塁、相手エラーの無死三塁から木川のセンター前ヒットでサヨウナラ勝ち。野球は最後まで諦めてはいけないと最高の教訓！

ナイスゲームでした。 15

結果：10月13日

	1	2	3	4	5	6	7	計
SS朋コメ	0	1	0	1	0	0	0	2
トータス	0	0	0	0	1	0	2	3

(投) 島崎、一伊東(朋友)

\*鉄腕、島崎投手7回まで強豪トータスを相手に1点に抑える好投。しかしながら最終回裏に2塁打と四球からサヨウナラヒットを打たれ惜敗、惜しい試合を落とした。このゲーム相手5番がホームランを 打ちながら一塁ベースを踏まず、木村選手のアピールでアウト(投手ゴロ)になる珍しい記録が生れ随分昔の巨人、長島選手のプレーそのものが思い出されました。

用心、慎重に！

15

還暦コメッツ奥州遠征会計報告

※¥892,888-¥300,000=¥592,888

¥592,888÷17(名)=¥34,876

コメッツより¥300,000の補助金を頂き、個人負担金は¥34,876となりました。

収入の部	支出の部
東京コメッツより 300,000	ホテル宿泊費 423,050
	飲食費(昼食代等) 27,158
	宅急便(捕手用具) 4,660
	交通費(新幹線往復17名分) 423,980
	現地での交通費 9,540
	雑費(切手代振込み手数料等) 4,500
計 300,000	計 892,888

平成22年度 東還連軟式野球秋季リーグ戦 後期日程表

東京コメッツ野球クラブ



5部リーグ

月 日	開始時間	球 場	対 戦 チ ー ム	審 判
10月9日 (土)	10:00~ 09:00現地集合	大井A (3塁側)	東京ライオンズ (3塁側)	日4部 目黒
10月16日 (土)	14:00~ 13:00現地集合	足立谷中 (3塁側)	葛飾シルバーズ 日5部	足立
(注意事項)				
10月23日 (土)	試合は有りませんお休みです。			
10月30日 (土)	14:00~ 13:00現地集合	調布E6 (3塁側)	東都スターズ 日4部	調布 平林監督 090-5795-6144(留守電可) 自宅 03-3761-5380
11月6日 (土)	試合は有りませんお休みです。			伊藤主将 090-8421-1959 自宅 03-3731-2210
11月13日 (土)	12:00~ 10:00立川駅集合	昭島大神A (3塁側)	昭島メイツ 日4部	昭島G コメッツ審判 14:00~ 足立 対 昭島W 戰 一塁 二塁 三塁 主審
11月20日 (土)	12:00~ 10:00立川駅集合	雷塙 (1塁側)	八王子OB 日6部	清瀬G コメッツ審判 14:00~ NJ東京 対 昭島R 戰 一塁 二塁 三塁 主審
				石川さん: 10/16, 10/30, 11/1, 20 お休み

## ●投稿記事コーナー

### インフィールド・フライをめぐって

2010年9月27日 名雪 順一

9月11日還暦試合において、次のようなプレーがありました。

1死ランナー1、2塁、打者はショートフライを打ち上げ、主審はインフィールド・フライを宣告。ショートが捕球し、1塁に投げ、ランナーが帰塁する前にベースタッチで併殺となりました。

しかし、これは打者はアウトなので、ランナーへのタッチプレーが必要であり、1塁はセーフだという声があがりました。

試合は併殺のまま進みましたが、試合後主審もあれはタッチプレーであり、セーフであるという見解でした。

正しくは、インフィールド・フライは、ボール・イン・プレーで、主審がインフィールド・フライを宣告すれば、打者はアウトですが、その他のプレーは通常のプレーと同じです。

したがって、ランナーは帰塁しなければならず、帰塁前にベースタッチされればアウトです。

インフィールド・フライは落球などによる併殺を防ぐためのルールです。

インフィールド・フライを宣告されても、ボール・イン・プレーですから、野手がフライをエラーした場合、アウトになる危険を冒して進塁することは出来ます。

ゲームをやっているといろいろなことが起きます。これも野球の面白さですね

### 親子のキャッチボール

2010年9月27日 名雪 順一

ある日、路地でキャッチボールをしている親子に出会いました。

お父さんは30前半、こどもは小学2、3年くらいでした。

お父さんが咥えタバコで投げたボールがショートバンドの暴投になりました。

お父さんは、「ボールが小さくて駄目だ」と言いました。

子どもは、「大きいボールもあるから、変えようか?」と言いました。

こどもは優しいなあと思いました。私の顔は、笑っていました。

～編集者よりお知らせ～

2010年度コメッツニュースは予算の関係もあり、大変申し訳ありませんがこの第19号が最終号になります。ホームページは適時更新されますので引き続きご覧頂ければと思います。

広報担当役員として2年間ニュースの発行に携わりましたが、今年度途中からいろいろなきさつでホームページ担当、記録担当も兼ねる事になりました。個人的には多忙を極めましたが、何とか頑張ってこれたのは皆様方の暖かい励ましの言葉に支えられた事とコメッツに対して何らかの形で恩返しがしたいという一念からでした。私は今年で担当から退き後任者に後を託しますが、コメッツニュース及びホームページをさらに昇華させるべく、今まで以上のご支援とご協力を切にお願いする次第です。どうかこれからもよろしくお願ひ致します。2年間本当にありがとうございました！